

厚真町土地改良区 厚真ダム水神宮取水式

厚真町土地改良区（細川隆雄理事長）は25日、厚真ダム水神宮取水式を町幌内の同ダム付近の水神宮で行った。細川理事長や宮坂尚市朗町長ら関係者37人が出席。神事を行い、農業用水の安定供給と出来秋を祈願した。

同ダムは農業用で、満水時の貯水量は1008万立方メートル。今年は2月3日に貯水を始め、今月12日に満水となった。

取水式は、同ダムを管理する町土地改良区が毎年行っている。例年はダムの農業用水放流後となる5月に実施しているが、貯水状況などを踏まえ、昨年より約3週間早く実施した。

細川理事長は「今年

農業用水の安定供給と出来秋祈願



ダムの貯水が順調だった。秋の豊作を願っている」と話した。

厚真ダム水神宮取水式で玉串をささげる細川理事長（中央）